

IV 調査票

1 未就学児保護者

【就学前児用】

子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

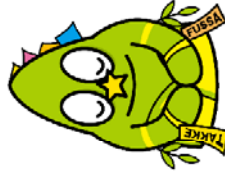
皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
福生市では、子育ての喜びが実感できるまちを目指し、「第二期福生市子ども・子育て支援事業計画」(令和2年度～令和6年度)を策定し、子育て支援施策を推進しています。
第三期(令和7年度～令和11年度)計画の策定にあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。
すべて無記名でお答えいただくため、個人が特定されることはありません。また、お答えを他の目的に使用することはありません。
ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和5年12月

福生市長 加藤 育 男

アンケート調査票に使われている用語の定義

- 幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設
- 保育所(園)：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設
- 認定こども園：幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設
- 教 育：問15までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問16以降においては幼稚園、認定こども園での教育の意味で用いています
- 保 育：幼児の心身の健やかな発育を目的として、保育所などで行われる保育の意味で用いています



より良い計画づくりのために、
アンケート調査への回答にご協
力をお願いします。

福生市公式キャラクター「たっけい☆☆」

- 1 調査の対象者
未就学児童(0歳～6歳 1,200人無作為抽出)
※令和5年11月1日現在の住民基本台帳から抽出しています。
 - 2 ご記入にあたってのお願い
 - ・ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
 - ・調査票の負数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終までご回答くださいませう、よろしくお願いたします。
 - ・番号を選ぶところは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけOで囲んでください。
 - ・時刻を記入するところは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。
(例)9時～18時、17時まで
 - ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
12月28日(木)までにご返送ください。(切手は不要です。)
 - ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。
- 【お問い合わせ】福生市子ども家庭課 電話：042-551-1733(直通)
FAX：042-551-2133

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。
 福生市 ())

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のおさんの生年月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。
 (平成・令和) () 年 () 月 生まれ

問3 宛名のおさんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のおさんを含めた人数を () 内に数字でご記入ください。2人以上のおさんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。
 きょうだい数 () 人 末子の生年月 (平成・令和) () 年 () 月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係をお書きください。当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ())

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお書きください。当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんを含めて家族は何人ですか。
 ※単身社員・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰省する方は家族の人数に含めて回答してください。

家族の人数(あなたを含めて) _____人

問7 宛名のおさんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。おさんから見た関係で当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親・母親ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ())

子育ての環境についてうかがいます。

問8 宛名のおさんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(誰)ですか。おさんから見た関係で当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父親・母親ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母
 5. 幼稚園 6. 保育園 7. 認定こども園 8. その他 ())

問9 宛名のおさんの子育て(教育を含む)に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園
 4. 保育園 5. 認定こども園 6. その他 ())

問10 日頃、宛名のお子さんを含めてもらえる親族・知人はいいますか。当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にのみもらえる 【問10-1へ】
 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にのみもらえる
 3. 日常的に子どもを含めてもらえる友人・知人がいる 【問10-2へ】
 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを含めてもらえる友人・知人がいる
 5. いずれもない ---> 【問11へ】

問10-1 問10で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。
 祖父母等の親族にお子さんを含めてもらっている状況についてお書きください。当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを含めてもらえる
 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きいく心配である
 3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約があり心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが悔しい
 5. 子どもの教育や発達にどうしてささぐわいたい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ())

問10-2 問10で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。
 友人・知人にお子さんを含めてもらっている状況についてお書きください。当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもを含めてもらえる
 2. 友人・知人の身体的負担が大きいく心配である
 3. 友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが悔しい
 5. 子どもの教育や発達にどうしてささぐわいたい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ())

問11 宛名のおさんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。当ではまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ---> 【問11-1へ】 2. いない/ない ---> 【問12へ】

問11-1 問11で「1」いる/あるに○をつけた方にうかがいます。
 おさんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人は、誰(どこ)ですか。当ではまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族 2. 友人や知人 3. 近所の人
 4. 子育て支援施設(児童館等) 5. 保健センター・保健所 6. 保育士
 7. 幼稚園教諭 8. 民生委員・児童委員 9. かかりつけの医師
 10. 自治体の子育て相談担当窓口(子ども家庭支援センター等)
 11. インターネット・SNS
 12. その他 ())

問12 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

()

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問13 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
問14 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- (1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(1) - 1 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけたい方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

(1) - 2 (1)で「1~4」(就労している)に○をつけたい方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
家の中で一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の場合は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間には必ず(例)8時~18時のように、24時間表記をお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

(2) - 1 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけたい方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけたい方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間には必ず(例)8時~18時のように、24時間表記をお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 帰宅時刻 () 時

問14 問13の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけたい方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問15 問13の(1)または(2)で「5」(以前は就労していたが、現在は就労していない)または「6」(これまで就労したことがない)に○をつけたい方にうかがいます。該当しない方は、問16へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- [ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり () 日 1日当たり () 時間]

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
- 希望する就労形態
- [ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり () 日 1日当たり () 時間]

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問15-1に示した事業が含まれます。

問16 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ---▶ [問16-1へ] 2. 利用していない ---▶ [問16-5へ]

問 16-1 問 16-1～問 16-4は、問 16 で「利用している」に○をつけたい方がいます。宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保育者の家庭等で子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもを家庭で保育する事業）
11. ほっとサービスやファミリア・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

問 16-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間表でご記入ください。

- (1) 現在
- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1週当たり（ ）日 | 1日当たり（ ）時間 | （ ）時～（ ）時 |
|-----------|------------|-----------|
- (2) 希望
- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1週当たり（ ）日 | 1日当たり（ ）時間 | （ ）時～（ ）時 |
|-----------|------------|-----------|

問 16-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は利用している区市町村名をご記入ください。

1. 福生市内
2. 他の区市町村（ 区・市・町・村）

問 16-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親戚などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病氣や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他（ ）

問 16-5 問 16 で「2. 利用していない」に○をつけたい方がいます。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がある
2. 子どもの祖父母や親族の人がひま
3. 近所の人や父母の友人・知人がひま
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
9. その他（ ）

問 17 すべての方にうかがいます。現在のあなたの考えに近いものをお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。対象のお子さんが1歳児以上のときは、0歳児だったときのことを振り返り、お答えください。

1. 育児休業制度が整っていれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい
2. 一時預かりなど、不定期的な保育サービスを利用できれば、今後1年以上は在宅で子育てをしたい
3. すくでも、もしくは1年以内に就労したいので、保育サービスを利用したい
4. 保育園（1歳児クラス、2歳児クラス）に確実に入れるのなら、1年以上は在宅で子育てをしたい

問 18 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的」に利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認定保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）
2. 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認定保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）
4. 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの）
6. 家庭的保育（保護者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
7. 事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）
8. 自治体の認証・認定保育施設（認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設）
9. その他の認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育（保育者が子どもを家庭で保育する事業）
11. ファミリア・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）
12. その他（ ）

問 18-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。「2」に○をつけた方は利用したい区市町村名をご記入ください。

1. 福生市内
2. 他の区市町村（ 区・市・町・村）

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 19 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場です。）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。※保健センター・公民館などは、「2」に当てはまります。

1. 地域子育て支援拠点事業
（子ども家庭支援センター、児童館の乳幼児対象事業や保育園で実施しているひろはる事業、子育て相談事業）
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
2. その他都市で実施している類似の事業（具体名：
1週当たり（ ）回 もしくは 1ヶ月当たり（ ）回程度
3. 利用していない

問 20 問 19 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字で記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1ヶ月当たり（ ）回 1ヶ月当たり（ ）回程度
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1ヶ月当たり 更に（ ）回 1ヶ月当たり 更に（ ）回程度
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 21 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑭の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B これまでに利用したことがある		C 今後利用したい	
	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
①パパママクラス(母親・父親・高齢学習者)、離乳食教室等	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
②保健センターの育児相談等	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
③子育て世代包括支援センターの相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
④子育て世代包括支援センターの巡回相談事業	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑤家庭教育に関する学級・講座(児童館・公民館など)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑥教育センター・教育相談室	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑦保育所や幼稚園の園庭等の開放	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑧子ども家庭支援センター(子どもと家庭の相談窓口)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑨自治体発行の子育て支援情報誌(子育てハンドブックなど)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑩はとぼつぼつひろはなどの子育てサロン	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑪保育協議会(おかよくらぶ)	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ
⑫図書館の乳幼児タイム、おはなし会	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ	1. はい	2. いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問 22 宛名のお子さんについて、土曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます。)希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間表記でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
 ※保育・教育事業とは、幼稚園・保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

- (1) 土曜日 (注) 現在利用している方は除きます。
1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい } 利用したい時間帯
 ()時から ()時まで
- (2) 日曜・祝日
1. 利用する必要はない
 2. ほぼ毎週利用したい
 3. 月に1～2回は利用したい } 利用したい時間帯
 ()時から ()時まで

問 22-1 問 22の(1)もしくは(2)で、「3月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、月に1～2回は利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため
 2. 親族の介護や手伝いが必要のため
 3. その他 ()

問 23 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますが、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9時～18時のように24時間表記でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない
 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
 3. 休みの期間中、週に数日利用したい } 利用したい時間帯
 ()時から ()時まで

問 23-1 問 23で、「3休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため
 2. 親等親族の介護や手伝いが必要のため
 3. その他 ()

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 24 平日の定期的な教育・保育の事業を利用しているお父さんお母さんの方(問 16 で○をつけた方)にうかがいます。利用している方(お父さんお母さん)は、問 25 にお進みください。
この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなくなったことはありますか。

1. あった ---> [問 24-1へ] 2. なかった ---> [問 25へ]

問 24-1 宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対応方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日と教えてください)

1年間の対応方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日
2. 母親が休んだ	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日
6. ベビーシッターを利用した	() 日
7. ほっとサービスやファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他 ()	() 日

【問 24-5へ】

問 24-2 問 24-1 で「1」「2」のいづれかに回答した方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の診断が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ---> [問 24-3へ]
2. 利用したいとは思わない -----> [問 24-4へ]

問 24-3 問 24-2 で「1」であれば病児・病後児保育施設等を利用したいに○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
(例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

【問 25へ】

問 24-4 問 24-2 で「2」を利用したいと思われずに○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の利用率(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
3. 利用料がかかる・高い
4. 利用料がわからない
5. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
6. 総が仕事をして対面することが可能だから
(=職場内で有休がとれやすい雰囲気、フレックス制、あるいは在宅勤務が可能だから)
7. 病児の時、慣れない場所の子もがかわいそうだから
8. その他 ()

【問 25へ】

問 24-5 問 24-1 で「3」から「9」のいづれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父兄のいづれかが仕事を休んでほしい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3」から「9」の日数のうち仕事を休んでくれた日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んでほしい ⇒ () 日 ---> [問 25へ]
2. 休んでくれることは非常に嬉しい ---> [問 24-6へ]

問 24-6 問 24-5 で「2」休んでくれることは非常に嬉しいに○をつけた方にうかがいます。

- そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。
1. 子どもの看護を理由に休みが足りない 2. 自営業なので休みがない
3. 休職日数が足りない 4. その他 ()



福生市公式キャラクター「たっけー☆」

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 25 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の滞院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字をご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 保育所の一時的な保育 （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	() 日
2. 幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	() 日
3. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	() 日
4. 夜間看護等事業、乳幼児ショートステイやトワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業）	() 日
5. ベビーシッター	() 日
6. その他（ ）	() 日
7. 利用していない	() 日

【問 26 へ】

問 25-1 問 25 で「7. 利用していない」と回答した方に向かいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 慣れない事業の利用は子どももかわいそうだから
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）

問 26 「1.」から「6.」の選択肢を選んでいただく方が多いです。宛名のお子さんについて、私用、親の滞院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がありますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用したい	計（ ）日
1. 私用（福祉、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の滞院等）、リフレッシュ目的	() 日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の滞院等	() 日
3. 不定期の就労	() 日
4. その他（ ）	() 日

2. 利用する必要はない

問 27 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹を含む）の育児疲れや育児不安、病氣など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号、記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用したい	計
ア 冠婚葬祭	泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安	泊
ウ 保護者や家族の病氣	泊
エ その他（ ）	泊

2. 利用する必要はない

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 28 宛名のお子さんについて、低・中学年（1～4年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間とどのような場所をご希望ですか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（朝）18時のように24時間表記をご記入ください。

1. 自宅 週（ ）日<5日
2. 祖父祖母や友人・知人宅 週（ ）日<5日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど） 週（ ）日<5日
4. 学習塾 週（ ）日<5日
5. 児童館 週（ ）日<5日
6. ふっさっ子の広場 週（ ）日<5日
7. 学童クラブ 週（ ）日<5日 → 下校時から（ ）時まで
8. ファミリー・サポート・センターのサービス 週（ ）日<5日
9. 公園 週（ ）日<5日
10. 図書館 週（ ）日<5日
11. その他（ ） 週（ ）日<5日

※1 「ふっさっ子の広場」

ふっさっ子の広場は、放課後に小学校内の施設や校庭を利用し、安全な見守りの中で、子どもが安心して楽しく過ごせる「学び・体験・交流」の場です。（利用には登録が必要です）

※2 「学童クラブ」

学童クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活を提供します。事業の利用にあたっては申請が必要となり、一定の利用料がかかります。

※3 「ファミリー・サポート・センター」

育児の援助をしてほしい方（依頼委員）と育児の援助ができる方（提供委員）が会員となり、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織（有償ボランティア）です。

問 29 宛名のお子さんについて、高学年（5～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所まで通わせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの通当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間表記でご記入ください。

※だいが先のことになります。現在お持ちのイメージをお答えください。

1. 自宅	週（ ）日くらゐ
2. 祖父母宅や友人、知人宅	週（ ）日くらゐ
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）	週（ ）日くらゐ
4. 学習塾	週（ ）日くらゐ
5. 児童館	週（ ）日くらゐ
6. 友達の子の広場	週（ ）日くらゐ
7. 学童クラブ	週（ ）日くらゐ 下校時から（ ）時まで
8. ファミリー・サポート・センターのサービ	週（ ）日くらゐ
9. 公園	週（ ）日くらゐ
10. 図書館	週（ ）日くらゐ
11. その他（ ）	週（ ）日くらゐ

問 30 問 28 または問 29 で「7. 学童クラブ」に○をつけられた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

（2）日曜・祝日

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

問 31 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休学期間の学童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に（例）9時～18時のように24時間表記でご記入ください。

1. 低・中学年（1～4年生）の間は利用したい	} 利用したい時間帯 （ ）時から（ ）時まで
2. 高学年（5～6年生）になっても利用したい	
3. 利用する必要はない	

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 32 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する（ ）内に数字をご記入ください。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親（いずれかに○）		父親（いずれかに○）	
1. 働いていなかった	⇒取得期間（ ）日	1. 働いていなかった	⇒取得期間（ ）日
2. 取得した（取得中である）		2. 取得した（取得中である）	
3. 取得していない		3. 取得していない	
⇒取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）		⇒取得していない理由（下から番号を選んでご記入ください）（いくつでも）	

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	}
2. 仕事が忙しかった	
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	
4. 仕事に原価が押しそでた	
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	
7. 保育所（園）などに預けることができた	
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	
9. 配偶者が無職、相父母等の期間のみでさえならぬ必要があった	
10. 子育てや家事に専念するための返還した	
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	
14. 産前産後の休職を取得できることを知らず、退職した	
15. その他（ ）	

問 32-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳）になるまで育児休業給付が支給される仕組みが、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に相当する措置）期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことを知っていましたが、当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた	}
2. 育児休業給付のみ知っていた	
3. 保険料免除のみ知っていた	
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった	

問 32-2 問 32 で「2.取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

（1）母親		
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である	3. 育児休業中に離職した
（2）父親		
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	2. 現在も育児休業中である	3. 育児休業中に離職した

問 32-3 問 32-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方について、育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいは、それ以外でしたか、どちらか1つに○をつけてください。(年度初めの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して、一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。)

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった

問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取り戻ったかどうかですか。() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 希望 () 歳 () ヶ月

(2) 父親

実際の取得期間 () 歳 () ヶ月 希望 () 歳 () ヶ月

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取り戻ったかどうか。() 内に数字をご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () ヶ月

(2) 父親

() 歳 () ヶ月

問 32-6 問 32-4で希望の復帰と希望が異なる方について、希望の時期に職場復帰しなかった理由について教えてください。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため

3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

5. その他 ()

② 父親

1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため

3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため

5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなかったため

3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が悪化しなかったため

5. 子どもをみてくれる人がいなかったため

6. その他 ()

② 父親

1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が悪化しなかったため

3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が悪化しなかったため

5. 子どもをみてくれる人がいなかったため

6. その他 ()

問 32-7 問 32-2で「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方について、育児休業から職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 短時間勤務制度を利用した 2. 短時間勤務制度を利用しなかった

(2) 父親

1. 短時間勤務制度を利用した 2. 短時間勤務制度を利用しなかった

問 32-8 問 32-7で「2短時間勤務制度を利用した」と回答した方について、短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由すべてに○をつけてください。

(1) 母親

1. 識者に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった

2. 仕事が忙しかった

3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる

4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる

5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した

6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもてるなど、制度を利用する必要がなかった

7. 子育てや家事に専念するため退職した

8. 識者に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)

9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった

10. その他 ()

(2) 父親

1. 識者に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった

2. 仕事が忙しかった

3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる

4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる

5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した

6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にのみもてるなど、制度を利用する必要がなかった

7. 子育てや家事に専念するため退職した

8. 識者に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めなかった)

9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった

10. その他 ()

問 32-9 問 32-2で2項存在育児休業中であるご回答した方に向かいます。

宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

あなたの子育てについていかがいます。

問 33 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか、それとも辛いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い 2. 楽しいと感じることが同じくらいある
3. 辛いと感じることが多い 4. わからない
5. その他 ()

問 33-1 問 33で「1. 楽しいと感じることが多い」「2. 楽しいと感じることが同じくらいある」と回答した方に向かいます。

子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの成長が目に見える 2. 子どもがかわいい
3. 自分を信頼してくれる (求めてくれる) 4. 自分自身も一緒に成長できる
5. その他 ()

問 33-2 問 33で「2. 楽しいと感じることが多い」「3. 辛いと感じることが多い」と回答した方に向かいます。

子育てが辛いと思う理由は何か。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 時間などの制約や自由な時間が短縮される時 2. 子育てが怖い運りにならない時
3. 身体や精神的な疲労がある時 4. 協力者や相談者がいない時
5. 子どもが病気の時 6. 自分が病気の時
7. その他 ()

問 34 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありませんか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること
1. 病気や発達発達に関すること 2. 食事や栄養に関すること
3. 子育て支援サービスの利用 4. 子どものしつけに関すること
5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと 6. 子どもの教育・保育に関すること
7. 子どもの友だちづきあいにに関すること 8. 子どもの登所・登園拒否など
9. 特にない 10. その他 ()

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者(パートナー)の協力が少ないこと
2. 配偶者(パートナー)と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者(パートナー)以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレスなどから子どもにも伝わってしまっていること
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子どもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること
11. 特にない
12. その他 ()

問 35 子育てをすすめる中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実 2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり 4. 地域における子どもの活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援 6. 乳児の育児に対する支援
7. 子どもの教育環境 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 特別な支援を要する児童への支援
12. 特別な支援を要する児童のための情緒相談の設置
13. 不妊治療等の助成
14. その他 ()

問 36 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

1. そう思う (理由:)
2. ある程度そう思う (理由:)
3. あまりそう思わない (理由:)
4. そう思わない (理由:)
5. わからない (理由:)

問 37 お住まいの住居の状況をお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 持ち家（一戸建て） | 2. 持ち家（マンション等の集合住宅） |
| 3. 民間の賃貸住宅 | 4. 都営、市営、公社などの賃貸住宅 |
| 5. 社宅、官舎など | 6. その他（ ） |

問 37-1 問 37 で 3. ～ 6. と回答した方にうかがいます。

今後、他市町村に引っ越し予定はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|------------------|
| 1. 現時点ではない |
| 2. ある |
| (理由：) |
| (引越し予定の市町村名など：) |

問 38 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年（令和 4 年）1 年間の、家族全員の収入の合計額は、込みでおよそいくらでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- ・家族とは、問 6 で答えていただいた方全員のことです。
- ・収入には、月給や賞与などの働いて得た収入だけでなく、株式配当や副収入を合計してください。
- ・児童手当や就学奨励、生活保護などの公的な援助手当は除いた額をお答えください。

- | | | |
|------------------|------------------|--------------------|
| 1. 50 万円未満 | 2. 50～100 万円未満 | 3. 100～150 万円未満 |
| 4. 150～200 万円未満 | 5. 200～250 万円未満 | 6. 250～300 万円未満 |
| 7. 300～350 万円未満 | 8. 350～400 万円未満 | 9. 400～450 万円未満 |
| 10. 450～500 万円未満 | 11. 500～550 万円未満 | 12. 550～600 万円未満 |
| 13. 600～650 万円未満 | 14. 650～700 万円未満 | 15. 700～750 万円未満 |
| 16. 750～800 万円未満 | 17. 800～900 万円未満 | 18. 900～1,000 万円未満 |
| 19. 1,000 万円以上 | 20. わからない | |

問 39 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、急な出費などで家計のやりくりができていないことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|------------|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. まれにあった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-----------|-------------|

問 40 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、経済的な理由で、月々の料金の支払い、家賃・住居ローンの滞納、債務の返済ができていないことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|------------|-----------|-------------|
| 1. よくあった | 2. ときどきあった | 3. まれにあった | 4. まったくなかった |
|----------|------------|-----------|-------------|

問 41 あなたの世帯では、過去 5 年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | | |
|--------|----------------|---------|
| 1. あった | 2. どれか 1 つはあった | 3. なかった |
|--------|----------------|---------|

問 42 次の A～I のそれぞれの項目について、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか、それぞれ当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	している	していない	
		経済的にできない	必要だと思わない
A. 習い事・学習塾・通信教育のいずれかをしている	1	2	3
B. おこづかいを渡す	1	2	3
C. 新しい洋服・靴を贈る	1	2	3
D. お誕生日のお祝いをする	1	2	3
E. 1 年に 1 回くらい家族旅行に行く	1	2	3
F. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
G. 医者・歯医者に行く（医療機関での健診を含む）	1	2	3
H. 保険適用外治療を受けさせる	1	2	3
I. 子どもの行事（運動会、保護者会など）へ親が参加する	1	2	3

問 43 あなたが現在必要としていること、重要だと思える支援等はどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること 2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること 3. 地域の人から助けてもらえること 4. 夫婦関係の悩み、離婚のこと、養育費のことなどについて法的な相談が受けられること 5. 病気や障害のことなどについて専門的な相談が受けられること 6. 住居を際したり住宅費を軽減したりするための支援が受けられること 7. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること 8. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること 9. 一時的に必要な資金を借りられること 10. 就職・転職のための支援が受けられること 11. その他（ ） 12. 持たない 13. わからない |
|--|

問 44 あなたはお子さんに、将来、どの学校まで進学してほしいと思いますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|----------|
| <ul style="list-style-type: none"> 1. 中学 2. 中学→高校 3. 中学→高校→専門学校 4. 中学→5 年制の高等専門学校 5. 中学→高校→短大 6. 中学→高校（または 5 年制の高等専門学校）→大学 7. 中学→高校（または 5 年制の高等専門学校）→大学→大学院 8. その他（ ） 9. まだわからぬ | 【問 45 へ】 |
|--|----------|

問 45 問 44 で「1. ～8.」に○をつけた方にうかがいます。

その理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. お子さんが幸せになれたと感うから | 2. 一般的な進路だと感うから |
| 3. 家庭の経済的な状況から考えて | 4. その他 () |
| 5. 特に理由はない | |

問 46 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※ 「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常時にこなしている子どものこと。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

- | |
|----------------|
| 1. 言葉も内容も知っている |
| 2. 言葉は聞いたことがある |
| 3. 知らない |

問 47 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 本人に様子聞く | 2. 家族、知人、友人に相談する |
| 3. 先生や親活の顧問等に相談する | 4. 関係機関に相談する |
| 5. 何もしない | 6. わからない |
| 7. その他 () | |

子どもの権利についてうかがいます。

問 48 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

※ 「子どもの権利」とは、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ①生きる権利…住む場所や食べ物がある。医療が受けられる。命が守られる。
- ②育つ権利…教育が受けられる。持っている能力を伸ばせる。
- ③守られる権利…虐待を受けない。労働を強要されない。幸せを奪われない。
- ④参加する権利…自分の意見を自由に言える。団体活動や集会を開ける。

- | |
|-----------------------|
| 1. 名前も内容も知っている |
| 2. 名前は知っているが内容は知らなかった |
| 3. 知らなかった |

問 49 子どもの権利の中で特に大切だと思うことはどれですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと | 2. 障がいのある子が差別されないこと |
| 3. 子どもが知りたげいことを隠さないこと | 4. 暴力や言葉で傷つけないこと |
| 5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと | 6. 自分の考えを自由に言えること |
| 7. 人と違う自分らしさが認められること | 8. 自分の秘密が守られること |
| 9. 自分のことは自分で決められること | 10. 自由な時間をもつこと |
| 11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること | |
| 12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられる | |

問 50 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|----------------|
| 1. 常にしている |
| 2. ときどきしている |
| 3. あまりしていない |
| 4. まったくしたことがない |

問 51 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由に記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

2 小学生保護者

【小学生用】

子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。
福生市では、子育ての喜びが実感できるまちを目指し、「第二期福生市子ども・子育て支援事業計画」(令和2年度～令和6年度)を策定し、子育て支援施策を推進しています。
第三期(令和7年度～令和11年度)計画の策定にあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

すべて無記名でお答えいただくため、個人が特定されることはありません。また、お答えを他の目的に使用することはありません。

ご多忙のことは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和5年12月

福生市長 加藤 育 男

1 調査の対象者

小学生児童(小学1年生～6年生、各学年200人ずつ無作為抽出)
※令和5年11月1日現在の住民基本台帳から抽出しています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ・ご回答は、保護者と4～6年生は宛名のお子さん本人がご記入ください。
- ・調査票の回数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終までご回答くださいようよろしくお願いいたします。
- ・番号を導ぶところは、当てはまる項目の番号を、指定の枠だけで埋んでください。
- ・時刻を記入するところは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。
(例) 9時～18時、17時まで
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、12月28日(木)までにご返送ください。(切手は不要です。)
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】福生市子ども家庭部 子ども政策課 電話：042-551-1733(直通)
FAX：042-551-2133

アンケート調査票に使われている用語の定義

○教 育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています。



より良い計画づくりのために、
アンケート調査への回答にご協
力をお願いします。

福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」



小学生保護者用調査票

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

福生市 ())

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

平成 () 年 () 月 生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を () 内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいられる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 () 人 末子の生年月月 (平成・令和) () 年 () 月 生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんから見た関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他 ())

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 宛名のお子さんを含めて家族は何人ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一線にしたり、定期的に報告する方は家族の人数を含めて回答してください。

家族の人数(おなたを含めて) _____人

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのほなたですが、お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父親・母親ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ())

子育ての環境についてうかがいます。

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもええる親族・知人はいいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもええる 【問8-1へ】
 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもええる
 3. 日常的に子どもをみてもええる友人・知人がいる 【問8-2へ】
 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもええる友人・知人がいる
 5. いずれもない ----▶ 【問9へ】

問8-1 問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもええる状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもええる 【問9へ】
 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
 3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約があり心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. 子どもの教育や発達にとつて心ざわしい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ())

問8-2 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもええる状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもええる
 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
 3. 友人・知人の精神的な負担や時間的制約があり心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. 子どもの教育や発達にとつて心ざわしい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ())

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をすすめる上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ----▶ 【問9-1へ】 2. いない/ない ----▶ 【問10へ】

問9-1 問9で「1」いる/あるに○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる方は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
 2. 友人や知人
 3. 近所の人
 4. 子育て支援施設(児童館等)
 5. 保健センター
 6. 保育士・幼稚園教諭
 7. 小学校教諭
 8. 学童クラブ指導員
 9. 自治体の子育て関連担当窓口(子ども家庭支援センター等)
 10. 心ざわしい子の指導員
 11. 民生委員・児童委員
 12. かかりつづの医師
 13. 塾などの習い事の先生
 14. インターネット・SNS
 15. その他 ())

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 (1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労していない

(1) - 1 (1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 (1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労していない

(1) - 2 (1)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 (1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労していない

(2) - 1 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

問10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
 (1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
3. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない
4. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労していない

(2) - 2 (2)で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンに
 ついてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 時間は、必ず(例) 8時～18時のように、24時間表記でお答えください。()内に数字で
 ご記入ください。

家を出る時刻 () 時 () 分 帰宅時刻 () 時 () 分

問11 問10(1)または(2)で「3」,「4」(ハート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当し
 ない方は、問12へお進みください。
 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- (1) 母親
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労を続けることを希望
 4. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外をやめて子育てや家事に専念したい

- (2) 父親
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外の就労を続けることを希望
 4. ハート・アルバイト等（フルタイム）以外をやめて子育てや家事に専念したい

問12 問10(1)または(2)で「5」(以前は就労していたが、現在は就労していない)または「6」(これまで就労したことがな
 い)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。
 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号をそれぞれ1つに○をつけ、該当する ()
 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが () 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. ハートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり () 日 1日当たり () 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが () 歳になったころに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. ハートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週当たり () 日 1日当たり () 時間

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガが小学校へ行けなかったことはありますか。

1. あった → 【問 13-1へ】 2. なかった → 【問 14へ】

問 13-1 宛名のお子さんが病気やケガが小学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても()内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日と数えてください。)

1年間の対処方法		日数
1. 父親が休んだ	() 日	() 日
2. 母親が休んだ	() 日	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日	() 日
6. 両親の代わりに家庭で子どもの世話をするサービスを利用した	() 日	() 日
7. ほっとサービスやファミリー・サポート・センターを利用した	() 日	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日	() 日
9. その他()	() 日	() 日

【問 13-5へ】

問 13-2 問 13-1で「2. 利用したいと思わない」と回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要です。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい → () 日 → 【問 13-3へ】
 2. 利用したいと思わない → 【問 13-4へ】

問 13-3 問 13-2で「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で開催する事業
 (例：ファミリー・サポート・センター等)
 4. その他()

【問 14へ】

問 13-4 問 13-2で「利用したいと思わない」と回答した方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらえない不安
 2. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
 3. 利用料がかかると高い
 4. 利用料がわからない
 5. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
 6. 親が仕事を休んで対応することが可能だから
 (＝職場内で有休がとれやすい雰囲気、フレックス制、あるいは在宅勤務が可能だから)
 7. 病気の時、働けない場所は子どもがかわいそうだから
 8. その他()

【問 14へ】

問 13-5 問 13-1で「3. から「9.」のいずれかを「9.」に回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「8.」から「9.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで看たい → () 日 → 【問 14へ】
 2. 休んで看ることは非常に難しい → 【問 13-6へ】

問 13-6 問 13-5で「2. 休んで看ることは非常に難しい」と回答した方にうかがいます。

- そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
 2. 自営業なので休めない
 3. 休暇日数が足りない
 4. その他()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんについて、現在、不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)()内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. ほっとサービスやファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
2. 夜間緊急保育事業 (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを養育する事業)	() 日
3. ベビーシッター	() 日
4. その他()	() 日
5. 利用していません	() 日

問 14-1 問 14で「5. 利用したい」と回答した方にうかがいます。

- 現在利用していない理由は何か。当てはまる番号すべてに○をつけてください。
 1. 特に利用する必要がない
 2. 利用したい事業が地域にない
 3. 地域の事業の質に不安がある
 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
 5. 利用料がかかると高い
 6. 利用料がわからない
 7. 自分が事業の対象者になるかどうかわからない
 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
 9. その他()

問 15 病名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数を記入してください（利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数を数字でご記入ください）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	泊
ア 冠婚葬祭		泊
イ 保護者や家族の育児疲れ・不安		泊
ウ 保護者や家族の病気		泊
エ その他（ ）		泊
2. 利用する必要はない		

病名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 16 病名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学習クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間表記でご記入ください。

1. 自宅	週（ ）日<5日
2. 祖父母や友人・知人宅	週（ ）日<5日
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）	週（ ）日<5日
4. 学習塾	週（ ）日<5日
5. 児童館	週（ ）日<5日
6. ふっさっ子の広場 ※1	週（ ）日<5日
7. 学習クラブ ※2	週（ ）日<5日 → 下校時から（ ）時まで
8. ファミリー・サポート・センターのサービズ※3	週（ ）日<5日
9. 公園	週（ ）日<5日
10. 図書館	週（ ）日<5日
11. その他（ ）	週（ ）日<5日

※1「ふっさっ子の広場」
ふっさっ子の広場は、放課後に小学校内の施設や校庭を利用し、安全な見守りの中で、子どもが安心して楽しく過ごすための「学び・体験・交流」の場です。（利用には登録が必要です）

※2「学習クラブ」
学習クラブは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては申請が必要となり、一定の利用料がかかります。

※3「ファミリー・サポート・センター」
質屋の援助をしてほしい方（依頼会員）と質屋の援助ができる方（提供会員）が会員となり、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織（有償ボランティア）です。

問 17 病名のお子さんについて、現在、学習クラブを利用していますか。また、利用している方は、何年生まで利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している	→ 現在（ ）年生で、（ ）年生まで利用したい
2. 利用を希望しているが利用していない	
3. 利用していない	

問 18 問 17で「2. 利用を希望しているが利用していない」または「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。病名のお子さんについて、今後、学習クラブを利用したいですか。また、何年生まで利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 今後利用したい	→ 現在（ ）年生 利用したい学年（ ）年生から（ ）年生まで
2. 今後も利用したくない	

問 19 普段は学習クラブを利用していない方にうかがいます。夏休み期間限定の学習クラブがあった場合、利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用してみたい	2. 利用する必要はない	3. わからない
------------	--------------	----------

あなたの子育てについてうかがいます。

問 20 あなたは、子育てを楽しんでいると感じることが多いと思いますが、それとも辛く感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 楽しいと感じることが多い	2. 楽しいと感じることが多い
3. 辛いと感じることが多い	4. わからない
5. その他（ ）	

問 20-1 問 20で「1. 楽しいと感じることが多い」「2. 楽しいと感じることが多い」と感じることが同じくらいあると回答した方にうかがいます。子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの成長が目に見える	2. 子どもがかわいい
3. 自分を信頼してくれる（求めてくれる）	4. 自分自身も一緒に成長できる
5. その他（ ）	

問 20-2 問 20で「2. 楽しいと感じることが多い」と感じることが同じくらいある「3. 辛いと感じることが多い」と回答した方にうかがいます。子育てが辛いと思う時は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時	2. 子育てが悪い通りにならない時
3. 身体や精神的な疲れがある時	4. 協力者や相談者がいない時
5. 子どもが病気の時	6. 自分が病気の時
7. その他（ ）	

問 21 子育てに関して、不安や負担などを感ずることはありますか。それぞれ当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 子どもに関すること	
1. 病気や発達遅延に関すること	2. 食事や栄養に関すること
3. 子育て支援サービスのこと	4. 子どものしつけに関すること
5. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと	6. 子どもの教育・保育に関すること
7. 子どもの友だちづきあいにに関すること	8. 子どもの登所・登園拒否など
9. 特になし	10. その他（ ）

(2) ご自身に関すること

1. 子育てに関して配偶者（パートナー）の協力が少ないこと
2. 配偶者（パートナー）と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを、身近な人が理解してくれないこと
4. ご自身の子育てについて、身近な人の見る目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいらないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者（パートナー）以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
9. 子育てにかかる経済的な不安が大きくなっていること
10. 子どもの教育にかかる経済的な不安が大きくなっていること
11. 特になし
12. その他（ ）

問 22 子育てに関して、不安や負担などを感ずることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの健康に不安がある	2. 子どもの養育・発達に不安がある
3. 子どもの食事や栄養に不安がある	4. 子どもの教育に不安がある
5. 学校での教育内容が変わってきていることに不安がある	6. 子どものしつけに不安がある
7. 子どもの友だちつきあいに不安がある	8. 子どもの将来の進路について不安がある
9. 配偶者の協力が少ない	10. 配偶者と子育ての意見が合わない
11. 子育てにかかる経済的な負担が大きい	
12. 子育てでの大変さを身近な人が理解してくれない	
13. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない	
14. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない	
15. 住宅が狭い	16. 相談相手がいらない
17. その他（ ）	
18. 不安や負担などは感じない	

問 23 あなたは、子どもたちの安全・安心な学校での生活の実現のために、どのような取組が必要だとお考えですか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 不審者の侵入防止など学校の安全対策	2. 信号や歩道など通学路の安全対策
3. 交通安全・防犯対策等の教育	4. 登下校時の見守り
5. その他（ ）	6. 特になし

問 24 一人ひとりに応じた支援の実現のために、どのような取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. すべての子どもたちが共に学ぶことのできる教育の充実	2. 乳幼児期からの一貫した支援体制の整備
3. 子ども一人ひとりの実態に応じた相談体制の強化	4. 特別支援学級等での専門的な教育の充実
5. 授業中の個別の配慮、放課後や授業中などの特別な個別指導	6. 教職員の専門性の向上
7. 障害のある児童・生徒に配慮した施設・設備の充実	8. 障害に対する理解を深めるための学習の充実
9. 人的（人員）配置の充実	10. その他（ ）
11. 特になし	

問 25 子育てをすすめる中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 地域における子育て支援の充実	2. 保育サービスの充実
3. 子育て支援のネットワークづくり	4. 地域における子ども活動拠点の充実
5. 妊娠・出産に対する支援	6. 乳児の育児に対する支援
7. 子どもの教育環境	8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立	10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減
11. 特別な支援を要する児童への支援	
12. 特別な支援を要する児童のための療育施設の設置	
13. 不妊治療等の助成	
14. その他（ ）	

問 26 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

1. そう思う(理由:)
2. ある程度そう思う(理由:)
3. あまりそう思わない(理由:)
4. そう思わない(理由:)
5. わからない(理由:)

問 27 お住まいの住居の状況をお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 持ち家（一戸建て）	2. 持ち家（マンション等の集合住宅）
3. 民間の賃貸住宅	4. 郡営、市営、公社などの賃貸住宅
5. 社宅、官舎など	6. その他（ ）

問 27-1 問27で「3.～6.」と回答した方にのみ回答をお願いします。

今後、他市町村に引越す予定はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 現時点ではない
2. ある
(理由:)
(引越し予定の市町村名など:)

問 28 ご家族の経済状況についてうかがいます。昨年（令和4年）1年間の、家族全員の収入の合計額は、込みでおよそいくらでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- ・家族とは、問6で答えていただいた方全員のことで、
- ・収入には、月給や賞与などの勤めて得た収入だけでなく、株式配当や副収入を合計してください。
- ・児童手当や就学奨励、生活保護などの公的な補助手当は除いた額をお答えください。

1. 50万円未満	2. 50～100万円未満	3. 100～150万円未満
4. 150～200万円未満	5. 200～250万円未満	6. 250～300万円未満
7. 300～350万円未満	8. 350～400万円未満	9. 400～450万円未満
10. 450～500万円未満	11. 500～550万円未満	12. 550～600万円未満
13. 600～650万円未満	14. 650～700万円未満	15. 700～750万円未満
16. 750～800万円未満	17. 800～900万円未満	18. 900～1,000万円未満
19. 1,000万円以上	20. わからない	

問 29 あなたの世帯では、過去1年の間に、急な出費などで家計のやりくりができなかったことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 30 あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、月々の料金の支払い、家電・住居ローンの滞納、債務の返済ができないことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. よくあった 2. ときどきあった 3. まれにあった 4. まったくなかった

問 31 あなたの世帯では、過去5年の間に、経済的な理由による料金滞納のために、電気、ガス、水道を止められたことがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった 2. どれか1つはあった 3. なかった

問 32 次のA～Jのそれぞれの項目について、あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

	している	経済的にできない	していない
A. 習い事・学習塾・通信教育のいずれかをしている	1	2	3
B. おこづかいを渡す	1	2	3
C. 新しい洋服・靴を買う	1	2	3
D. お誕生日のお祝いをする	1	2	3
E. 1年に1回くらい家族旅行に行く	1	2	3
F. クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
G. 医者・歯医者に行く（医療機関での健診を含む）	1	2	3
H. 保険適用外治療を受けさせる	1	2	3
I. 子どもの行事（運動会、保護者会など）へ親が参加する	1	2	3

問 33 あなたが現在必要としていること、重要だと思う支援等ほどのようなものですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どものことや生活のことなど悩みごとを相談できること
 2. 同じような悩みを持った人同士で知り合えること
 3. 地域の人がから助けてもらえること
 4. 夫婦関係の悩み、離婚のことなどについて法的な相談ができること
 5. 病気や障害のことなどについて専門的な相談が受けられること
 6. 住居を探したり住居費を軽減したりするための支援が受けられること
 7. 病気や出産、事故などの事情があったときに一時的に子どもを預けられること
 8. 子どもの就学にかかる費用が軽減されること
 9. 一時的に必要な資金を借りられること
 10. 就職・転職のための支援が受けられること
 11. その他（ ）
 12. 特になし
 13. わからない

問 34 あなたはお子さんに、将来、どの学校まで進学してほしいと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 中学
 2. 中学→高校
 3. 中学→高校→専門学校
 4. 中学→5年制の高等専門学校
 5. 中学→高校→短大
 6. 中学→高校（または5年制の高等専門学校）→大学
 7. 中学→高校（または5年制の高等専門学校）→大学→大学院
 8. その他（ ）
 9. まだわからない

問 35 問34で「1.～8.」に○をつけた方にうかがいます。その理由は可ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. お子さんがそう希望しているから
 2. お子さんが幸せになれると思うから
 3. 一般的な進路だと思うから
 4. お子さんの学力から考えて
 5. 家庭の経済的な状況から考えて
 6. その他（ ）
 7. 特に理由はない

問 36 あなたはヤングケアラーという言葉を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
 ※ 「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の生活などを日常的に行っている子どものこと。真ほや負担の重さにより、卒業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

1. 言葉も内容も知っている
 2. 言葉は聞いたことがある
 3. 知らない

問 37 あなたの周りにヤングケアラーと思われる人がいた場合、どのように対応をしますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 本人に様子聞く
 2. 家族、知人、友人に相談する
 3. 先生や部活の顧問等に相談する
 4. 関係機関に相談する
 5. 何もしない
 6. わからない
 7. その他（ ）

子どもの権利についてうかがいます。

問 38 あなたは、「子どもの権利」を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※ 『子どもの権利』とは、「子どもの権利条約」に定められている次の4つの権利があります。

- ① 生きる権利…住む場所や食べ物があふ。医療が受けられる。命が守られる。
- ② 育つ権利…教育が受けられる。持っている能力を伸ばせる。
- ③ 守られる権利…虐待を受けない。労働を強要されない。性を愛されない。
- ④ 参加する権利…自分の意見を自由に言える。団体活動や集会を開ける。

- 1. 名前も内容も知っている
- 2. 名前は知っているが内容は知らなかった
- 3. 知らなかった

問 39 子どもの権利の中で特に大切に思うことはどれですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 人種や性別、宗教などで差別されないこと
- 2. 障がいのある子が差別されないこと
- 3. 子どもが知りたいことを隠さないこと
- 4. 罵みや言葉で傷つけないこと
- 5. 家族が仲良く一緒に過ごす時間をもつこと
- 6. 自分の考えを自由に言えること
- 7. 人と違う自分らしさが認められること
- 8. 自分の秘密が守られること
- 9. 自分のことは自分で決められること
- 10. 自由な時間をもつこと
- 11. 自由な呼び掛けでグループを作り集まれること
- 12. 必要な情報を知ることや、参加する手助けを受けられること

問 40 あなたは、子育てをしていて、子どもからの意見や要望を聞き、それらを取り入れるように意識をしたことはありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- 1. 常にしている
- 2. ときどきしている
- 3. あまりしていない
- 4. まったくしたことがない

問 41 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

3 小学生本人

小学生本人用調査票

回答後、保護者用の調査票と一緒に返信用封筒に入れて下さい。

次の質問は、**小学生高学年（4年～6年）の方、ご本人がお答えください。**

あなたのふいだん（家族）や学校での生活についてうかがいます。

- 問1 あなたの性別について、当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. 男子 2. 女子 3. 答えたくない
- 問2 あなたは学校がある日は、どの朝何時ごろに起きますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. 午前6時より前 2. 午前6時～6時59分
3. 午前7時～7時59分 4. 午前8時以降 5. 決まっていない

- 問3 あなたは次の日に学校がある日は、どの時間帯に寝ますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. 午後9時より前 2. 午後9時～9時59分
3. 午後10時～10時59分 4. 午後11時～11時59分
5. 午前0時～0時59分 6. 午前1時以降 7. 決まっていない

問4 あなたは主に誰と一緒に食事をしていますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	家族と一緒に食べる	子どもたちだけで食べる	1人で食べる	家族以外の大人と食べる	食べない
① 平日の朝食	1	2	3	4	5
② 平日の夕食	1	2	3	4	5
③ 休日の朝食	1	2	3	4	5
④ 休日の昼食	1	2	3	4	5
⑤ 休日の夕食	1	2	3	4	5

- 問5 あなたは学校にいる時間が楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. 楽しい 2. どちらかといえば楽しい
3. どちらかといえば楽しくない 4. 楽しくない 5. どちらともいえない
- 問6 あなたは友だちとしゃべっているときに楽しいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. とても楽しい 2. まあまあ楽しい
3. あまり楽しくない 4. 楽しくない 5. どちらともいえない

- 問7 あなたは放課後どこに行きますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。
1. 学習塾 2. 習い事 3. スポーツのチーム活動
4. 近くの公園や広場 5. 学童クラブ 6. ふっさっ子の広場
7. 児童館 8. 公民館 9. 図書館
10. 友だちの家 11. 自分の家 12. コンビニ、近所のお店
13. ゲームセンター、カラオケ 14. ファーストフード店 15. その他（ ）
16. 構えない

- 問8 あなたは「ヤングケアラー」ということばを知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。
- ※ 「ヤングケアラー」とは、大人がすることだと思われているような家事や家族の世話をし、日常的に（特別なことではなく、いつものこととして）している18歳未満の子どもや若者のことです。

1. ことばの内容も知っている 2. ことばは聞いたことがある 3. 知らない
- 問9 家族の中にあなたがお世話している人はいますか。（ここで「お世話」とは、大人が行うような家事や家族のお世話を指します。）当てはまる番号1つに○をつけてください。
1. いる 2. いない

- 問9-1 **問9でいるに○をつけた方（か）がいます。** あなたがお世話している人は誰ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。
1. 母親 2. 父親 3. 祖父母
4. 兄弟・姉妹 5. その他（ ）

- 問9-2 **問9でいるに○をつけた方（か）がいます。** お世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。
1. 学校を休んでしまう 2. 遅刻や早退をしよう
3. 宿題など勉強をする時間がない 4. 眠る時間が足りない
5. 友だちと遊ぶことができない 6. 習い事ができない
7. 自分の時間が取れない 8. その他（ ）
9. 構えない

あなたの考えについてうかがいます。

問10 あなたは、自分のことについてどう思いますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない
① 自分にはよいところがある	1	2	3	4
② 自分には将来の夢や目標がある	1	2	3	4
③ がんばれば、いいことがある	1	2	3	4

問10-1 前問2で「あまり思うがいまだに、**もう思わぬ**に○をつけた方が**かれます**。夢や目標がないのはなぜですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 何も思いうかばないから
2. 夢をかなえるのは難しいから
3. その他 ()

問11 あなたには、今ややんでいることや心配なこと、こままっていること、相談したいと思っていることがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 自分の健康のこと
2. 外見や体型のこと
3. 自分の性格やくせのこと
4. 体力や運動能力のこと
5. 勉強のこと
6. 将来や進路のこと
7. 部活動やクラブ活動のこと
8. 友だちのこと
9. いじめのこと
10. 学校の先生のこと
11. 家族のこと
12. 携帯電話やスマートフォンの使用によるトラブルのこと
13. その他 ()
14. ややんだり心配なことではない

問12 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. お父さん
2. お母さん
3. きょうだい
4. おじいさんやおばあさん
5. 友だち
6. 学校の先生
7. 保健室の先生、スクールカウンセラー
8. 塾や習い事の先生
9. 児童館の職員
10. 学習クラブの指導員
11. ふっさつ子の広場の指導員
12. 部活動やクラブ活動などの先生・コーチ
13. インターネットや携帯電話で知り合った人
14. 子ども家庭支援センター
15. その他 ()
16. 相談できる人がいない
17. だれにも相談したくない
18. なやみがない

問13 あなたは、日常生活の中で以下の項目をどのように感じていますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。

	そう思う	まあそう思う	あまり そう思わない	そう思わない
① 努力すればできるようになる	1	2	3	4
② 自分の将来が楽しみだ	1	2	3	4
③ 自分は家族に大事にされている	1	2	3	4
④ 自分は友達に好かれている	1	2	3	4
⑤ 毎日の生活が楽しい	1	2	3	4
⑥ さびしさや不安を感じることはない	1	2	3	4
⑦ 不安に感じることはない	1	2	3	4
⑧ 自分のことが好きだ	1	2	3	4

問14 あなたは、将来、どの学校まで進学したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 中学
2. 中学→高校
3. 中学→高校→専門学校
4. 中学→5年制の高等専門学校
5. 中学→高校→短大
6. 中学→高校 (または5年制の高等専門学校) →大学
7. 中学→高校 (または5年制の高等専門学校) →大学→大学院
8. その他 ()
9. まだわからない

問14-1 問14で1～4に○をした人にお聞きします。

その理由について、下の中からあてはまるものがあればすべてに○をしてください。

1. 希望する学校や職業があるから
2. 自分の成績から考えて
3. 親がそう言っているから
4. 兄・姉がそうしているから
5. まわりの先輩や友達がそうしているから
6. 家にお金がないと思うから
7. 早く働く必要があるから
8. その他 ()
9. とくに理由はない

問15 若者向けにどんな場所がもっと福生市にあればよいと思いますか。当てはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 大きな音 (楽器演奏など) を出してもよい場所
2. 思いっきり身体を動かせる場所
3. 気軽におしゃべりできる場所
4. 自分のなやみや相談に乗ってくれる場所
5. 趣味仲間が自由に集まれる場所
6. インターネットが自由に使える場所
7. 静かに勉強したり本が読める場所
8. その他 ()
9. 持たない